

住宅都市局工事成績評定要領

(趣 旨)

第1条 この要領は、住宅都市局において施行する請負工事の適正かつ効率的な施工の確保と技術水準の向上を促進するとともに、受注者の適正な選定及び指導育成を図り、もって請負工事の品質確保に資することを目的とし、住宅都市局工事検査要綱第11条に規定する工事成績の評定(以下「評定」という。)及び同要綱第12条に規定する受注者に対する指導に関して必要な事項を定めるものとする。

(用語の定義)

第2条 この要領における用語の意義は、住宅都市局工事施行要綱の例による。

(評定の対象)

第3条 評定の対象は、住宅都市局において施行する請負工事とする。ただし、次の各号に掲げるものについては、これを省略することができる。

- (1) 請負代金額500万円未満の工事
- (2) その他局長が評定の必要がないと認めた工事

(評定を行う者)

第4条 評定を行う者(以下「評定者」という。)は、住宅都市局監督員検査員指定要綱により指定した監督員及び検査員とする。

(評定の方法)

第5条 評定者は、工事成績採点基準(別紙-1-6)、工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表、「施工プロセス」のチェックリストに基づき、住宅都市局工事検査要綱第11条に定める時期に、工事ごとに的確かつ公正に評定を行ない、工事成績評定書(第1号様式。以下「評定書」という。)を作成するものとする。また、工事における高度技術、工事特性、創意工夫及び社会性等に関しては、受注者は当該工事における実施状況を提出できるものとし、提出があった場合はこれも考慮するものとする。

2 評定書は次に掲げる書類をもって構成する。

- (1) 工事成績採点表(別紙-1-1)
- (2) 細目別評定点採点表(別紙-1-2)
- (3) 工事成績採点の考査項目別チェック表(1)～(3)(別紙-1-3～5)

(評定の結果の通知)

第6条 局長は、工事成績評定通知書(第2号様式)により、すみやかに評定の結果を受注者に通知するものとする。

(評定の修正)

第7条 監理指導課長及び担当課公所長は、前条の通知をした後、評定の対象となった請負工事について、関係法令違反若しくは事故等により契約不適合が判明した場合又はその他の理由により評定を修正すべきと認められるときは、原則として評定者であった者と協議のうえ、評定を修正することができる。

2 局長は、前項による評定の修正をすべきと認められるときは、すみやかに住宅都市局工事成績評定審査委員会(以下、「委員会」という。)を設置し、委員会の審議を経て、受注者に修正した評定を通知するものとする。

(受注者に対する指導)

第8条 局長は、評定の結果、評定点合計が60点未満となった受注者に対して、評定の内容を説

明し、改善のための指導を行うものとする。

(説明請求)

第9条 受注者は、局長に対し、第6条の通知又は第7条第2項に基づく評定の修正の通知を受けた日から14日以内に評定の内容について説明を求めることができる。

2 局長は、前項の規定により説明を求められた場合、すみやかに評定の内容について説明するものとする。

(再説明請求)

第10条 受注者は、前2条の説明に不服があるときは、局長に対し、説明を受けた日から14日以内に書面（参考様式—1）により、再説明を求めることができる。

2 局長は、前項の規定により再説明を求められた場合、すみやかに委員会を設置し、委員会審議を経て、受注者に工事成績評定に係る再説明書（第3号様式）により回答するものとする。

(委員会)

第11条 第7条及び前条の規定により設置する委員会は、委員長及び委員4名で構成する。

2 委員長は、審議対象工事の担当部長職にある者をもって充てる。

3 委員長は、審議対象工事の担当部の課長職（審議対象工事の総括監督員である者を除く。）の中から3名及び監理指導課長を委員として指名するものとする。

4 委員長は会議を招集し、議事を主宰する。

5 委員会の事務局は監理指導課に置く。

(評定の公表)

第12条 評定の結果は、局長が定める日から、局長が定める方法により公表するものとする。

附 則

1. この要領は、平成15年10月1日より施行する。

2. 住宅都市局工事成績評定試行要領（平成15年4月1日施行）は廃止する。

附 則

この要領は、平成21年4月1日より施行する。

附 則

この要領は、平成25年4月1日より施行する。

附 則

この要領は、平成26年4月1日より施行する。

附 則

この要領は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和2年12月1日から施行する。

附 則

この要領は、令和6年4月1日から施行する。

【建 築 工 事】

(第 1 号様式)

(起案担当課)

下記工事の評定の結果について、受注者に通知し、公表してよろしいか。

工 事 成 績 評 定 書

番 号

課公所名

工事件名	
工事場所	

住宅都市局

(第2号様式)

工 事 成 績 評 定 通 知 書

年 月 日

様

住宅都市局長

下記工事の工事成績評定について通知します。

記

1. 番 号
2. 工 事 名
3. 工 事 場 所
4. 工 期
5. 特 記 事 項
6. 項 目 別 評 定 点

評価項目	細 別	評定点／満点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	／ 3.3 点
	II. 配置技術者	／ 4.1 点
2. 施工状況	I. 施工管理	／ 13 点
	II. 工程管理	／ 8.1 点
	III. 安全対策	／ 8.8 点
	IV. 対外関係	／ 3.7 点
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	／ 14.9 点
	II. 品質	／ 17.4 点
	III. 出来ばえ	／ 8.5 点
4. 工事特性（加点のみ）	I. 施工条件等への対応	／ 7.3 点
5. 創意工夫（加点のみ）	I. 創意工夫	／ 5.7 点
6. 社会性等（加点のみ）	I. 地域への貢献度	／ 5.2 点
7. 法令遵守（減点のみ）		
評定点合計		／ 100 点

※通知を受けた日から14日以内に評定について説明を求めることができます。ただし、住宅都市局工事成績評定要領第8条に該当する場合は除きます

(第3号様式)

工事成績評定に係る再説明書

年 月 日

様

住宅都市局長

年 月 日付で貴社から再説明を求められました工事成績評定について、下記のとおり回答します。

記

1. 工 事 名
2. 工 事 場 所
3. 工 期
4. 回 答

工 事 成 績 採 点 表

番 号 _____ 課公所名 _____

工事名			
工事場所			
受注者		請負代金額	
工期		完了年月日	

考查項目		担当監督員		主任監督員		検査員(指定部分完了)				検査員(完了)	
項目	細別					1回目	2回目				
1.施工体制	I.施工体制一般										
	II.配置技術者										
2.施工状況	I.施工管理										
	II.工程管理										
	III.安全対策										
	IV.対外関係										
3.出来形 及び 出来ばえ	I.出来形										
	II.品質										
	III.出来ばえ										
4.工事特性	I.施工条件等への対応										
5.創意工夫	I.創意工夫										
6.社会性等	I.地域への貢献等										
合計(1+2+3+4+5+6)		点		点		点		点		点	
評定点(65+合計)		①	点	②	点	③	点	④	点		点
7.評定点計		○指定部分完了検査があった場合 (①点×0.4+②点×0.2+③点×0.2+④点×0.2)= 点 ※但し、③(指定部分完了)が2回以上の場合は平均値 ○指定部分完了検査が無かった場合 (①点×0.4+②点×0.2+④点×0.4)= 点									
8.法令遵守等(総括監督員採点)		点									
9.評定点合計		点 ○7.評定点計(点)+8.法令遵守等(点)= 点									

採点担当者名		所 見	
担当監督員			
主任監督員			
総括監督員			
検査員 (指定部分完了)			
検査員 (完了)			

細目別評定点採点表

番 号

項 目	細 別	①担当監督員	②主任監督員	総括監督員	③検査員 (指定部分完了)	④検査員 (完了)	細目別評定点	得点割合
1. 施工体制	I. 施工体制一般	()×0.4+2.9= 点					3.3点	
	II. 配置技術者	()×0.4+2.9= 点					4.1点	
2. 施工状況	I. 施工管理	()×0.4+2.9= 点			()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	13点	
	II. 工程管理	()×0.4+2.9= 点	()×0.2+3.2= 点				8.1点	
	III. 安全対策	()×0.4+2.9= 点	()×0.2+3.3= 点				8.8点	
	IV. 対外関係	()×0.4+2.9= 点					3.7点	
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形	()×0.4+2.8= 点			()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	14.9点	
	II. 品質	()×0.4+2.9= 点			()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	17.4点	
	III. 出来ばえ				()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	8.5点	
4. 工事特性	I. 施工条件等 への対応		()×0.2+3.3= 点				7.3点	
5. 創意工夫	I. 創意工夫	()×0.4+2.9= 点					5.7点	
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		()×0.2+3.2= 点				5.2点	
7. 法令遵守等				()×1.0= 点				
評定点計							100点	

※ 部分完了検査があった場合 (①+②+③×0.5+④×0.5) =細目別評定点 (部分完了が2回以上の場合は③を平均する)

部分完了検査がなかった場合 (①+②+④) =細目別評定点

※得点割合は、細目評定点の合計に対する得点の割合を百分率で示す。

工事成績採点の審査項目別チェック表（１）

番 号

■担当監督員■

評定点 点

1. 施工体制	I 施工体制一般 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%	☐	☐	
		10理由					
	II 配置技術者 (現場代理人等) (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13				
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%	☐	☐	
		13理由					
2. 施工状況	I 施工管理 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17				
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%	☐	☐	
		17理由					
	II 工程管理 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10				
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%	☐	☐	
		10理由					
	III 安全対策 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	ア		イ	ウ
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	☐	%	☐	☐
		15理由					
	IV 対外関係 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8				
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%	☐	☐	
		8理由					
3. 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9				
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%	☐	☐	
		9理由					
	II 品質 (評定) 建築工事	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7				
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%	☐	☐	
		7理由					

5. 創意工夫	【創意工夫の詳細評価】 評点： 点 (+7点～0点)	I	
		II	
		III	
		IV	
		V	
		VI	

- ・対象項目の番号は対象とした項目のみ表示。
- ・該当項目の■は評価した項目を示す。
- ・該当項目で「ア・イ・ウ」を選択した場合、パーセント表示は0%と表示されます。

工事成績採点の審査項目別チェック表（２）

番 号

■主任監督員■

評定点 点

2. 施工状況	II 工程管理 (評定)	評 定	a	b	c	d	e	
			優れている	良好	適切	やや不適切	不適切	
		項 目	1 2 3 4 5					
	III 安全対策 (評定)	評 定	a	b	c	d	e	
			優れている	良好	適切	やや不適切	不適切	
		項 目	1 2 3 4 5 6					
4. 工事特性 (施工条件等への対応)	【工事特性の詳細評価】 評点： 点 (+20～0点)	I						
		II						
		III						
		IV						
		V						
		VI						
6. 社会性等	I 地域への貢献等 (評定)	評 定	a	a'	b	b'	c	
			優れている	やや優れている	良好	やや良好	他の事項に該当しない	
		項 目	1 2 3 4 5 6					
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐					
		6理由						

・該当項目の■は評価した項目を示す。

■総括監督員■

評定点 点

8. 法令遵守等	☐ 項目該当なし	措置内容	適応事例番号
	☐ 該当あり (点)	1 2 3 4 5 6 7 8	
		☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	
		-20 -15 -13 -10 -8 -5 -3 -	
適応事例18 その他理由 内容記入欄			

・該当項目の■は評価した項目を示す。

評定点 点

■検査員（完了）■

2. 施工状況	I 施工管理 (評定)	評 定	a	b	c	d	e		
		(評価値)	90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満			
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12						
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	% ア イ					
3. 出来形及び出来ばえ	I 出来形 (評定)	評 定	a	a'	b	b'	c	d	e
		(評価値)	90%以上	80%以上90%未満	70%以上80%未満	60%以上70%未満	50%以上60%未満	50%未満	
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10						
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	% ア イ					
	II 品質 (評定) 建築工事	評 定	a	a'	b	b'	c	d	e
		(評価値)	90%以上	80%以上90%未満	70%以上80%未満	60%以上70%未満	50%以上60%未満	50%未満	
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12						
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	% ア イ					
	III 出来ばえ (評定) 建築工事	評 定	a	b	c	d			
			90%以上	80%以上90%未満	80%未満				
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8						
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	% ア					

・対象項目の番号は対象とした項目のみ表示。
・該当項目の■は評価した項目を示す。
・対象項目が2以下又は該当項目で「ア・イ」を選択した場合、パーセント表示は0%と表示されます。

工事成績採点の考査項目別チェック表（３）

番 号

■検査員（指定部分完了１回目）■

評定点 点

2. 施工状況	I 施工管理 (評定)	評 定 (評価値)	a				b				c				d		e					
			90%以上				80%以上90%未満				60%以上80%未満				60%未満							
		対象項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			ア	イ				
		該当項目	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	%		☐	☐				
12理由																						
3. 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形 (評定)	評 定 (評価値)	a				a'				b				b'				c		d	e
			90%以上				80%以上90%未満				70%以上80%未満				60%以上70%未満				50%以上60%未満		50%未満	
		対象項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10							ア	イ		
		該当項目	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	%						☐	☐		
	10理由																					
	II 品質 (評定) 建築工事	評 定 (評価値)	a				a'				b				b'				c		d	e
			90%以上				80%以上90%未満				70%以上80%未満				60%以上70%未満				50%以上60%未満		50%未満	
		対象項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			ア	イ				
		該当項目	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	%		☐	☐				
	12理由																					
	III 出来ばえ (評定) 建築工事	評 定 (評価値)	a				b				c				d		e					
			90%以上				80%以上90%未満				80%未満											
対象項目		1	2	3	4	5	6	7	8									ア	イ			
該当項目		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	%								☐	☐			
8理由																						

■検査員（指定部分完了２回目）■

評定点 点

2. 施工状況	I 施工管理 (評定)	評 定 (評価値)	a				b				c				d		e					
			90%以上				80%以上90%未満				60%以上80%未満				60%未満							
		対象項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			ア	イ				
		該当項目	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	%		☐	☐				
12理由																						
3. 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形 (評定)	評 定 (評価値)	a				a'				b				b'				c		d	e
			90%以上				80%以上90%未満				70%以上80%未満				60%以上70%未満				50%以上60%未満		50%未満	
		対象項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10							ア	イ		
		該当項目	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	%						☐	☐		
	10理由																					
	II 品質 (評定) 建築工事	評 定 (評価値)	a				a'				b				b'				c		d	e
			90%以上				80%以上90%未満				70%以上80%未満				60%以上70%未満				50%以上60%未満		50%未満	
		対象項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			ア	イ				
		該当項目	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	%		☐	☐				
	12理由																					
	III 出来ばえ (評定) 建築工事	評 定 (評価値)	a				b				c				d		e					
			90%以上				80%以上90%未満				80%未満											
対象項目		1	2	3	4	5	6	7	8									ア	イ			
該当項目		☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	%								☐	☐			
8理由																						

- ・対象項目の番号は対象とした項目のみ表示。
- ・該当項目の■は評価した項目を示す。
- ・対象項目が２以下又は該当項目で「ア・イ」を選択した場合、パーセント表示は0%と表示されます。

工事成績採点基準（建築工事）

課公所名

工 事 名								工事場所								請負代金額 (最終)								工事番号													
受 注 者				現場代理人				主任、監理技術者						工 期		年 月 日～ 年 月 日 完了年月日						年 月 日															
考 査 項 目		担当監督員						主任監督員						総括監督員						検 査 員 (指定部分完了)						検 査 員 (完了)											
		氏名						氏名						氏名						氏名						氏名											
項 目	細 別	a	b	c	d	e	評価	a	a'	b	b'	c	d	e	評価	a	b	c	d	e	評価	a	a'	b	b'	c	d	e	評価	a	a'	b	b'	c	d	e	評価
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5	-10																															
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5	-10																															
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5	-10																+5	-	+2.5	-	0	-7.5	-15		+5	-	+2.5	-	0	-7.5	-15	
	II. 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5	-10		+2	-	+1	-	0	-7.5	-15																							
	III. 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5	-10		+3	-	+1.5	-	0	-7.5	-15																							
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5																															
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5																+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20		+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20	
	II. 品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5																+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25		+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	
	III. 出来ばえ																					+5	-	+2.5	-	0	-5	-		+5	-	+2.5	-	0	-5	-	
4. 工事特性	I. 施工条件への対応※2※9							+(最大20)																													
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※2※10	+(最大7)																																			
6. 社会性等	I. 地域への貢献等※3							+10	+7.5	+5	+2.5	0	-	-																							
合計 (1+2+3+4+5+6)		点						点												点						点											
評定点 (65 + 合計)※1		①		点				②		点										③		点				④		点									
7. 評定点計 ※7		○指定部分完了検査があった場合： (① 点×0.4+② 点×0.2+③ 点×0.2+④ 点×0.2) = 点																																			
		※但し、③（指定部分完了）が2回以上の場合は平均値																																			
		○指定部分完了検査がなかった場合： (① 点×0.4+② 点×0.2+④ ×0.4) = 点																																			
8. 法 令 遵 守 等 ※6		— 点						法令遵守等の該当事由																													
9. 評 定 点 合 計 ※8		点						○7. 評定点計 (点) + 8. 法令遵守等 (点) = 点																													
所 見 ※4		(担当監督員)						(主任監督員)						(総括監督員)						(検査員)						(検査員)											

※1 1、2、3の評定（加減点計）+ 4、5、6の評定（加点点計）+ 65 = 評定点

※2 工事特性及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、加点点評価のみとする。

※3 社会性等の評価では地域への貢献等の観点から、加点点評価のみとする。

※4 所見は必ず記載するものとする。

※5 各考查項目ごとの採点は、建築・電気・機械工事について、工事成績採点の考查項目の考查項目別運用表の（建築工事編）によるものとし、検査員の評価に先立ち、担当監督員、主任監督員、総括監督員が記入する。なお、評定者それぞれの考查項目は次によるものとする。

ア、担当監督員は別紙-2-1～別紙-2-12、主任監督員は別紙-3-1～別紙-3-5、総括監督員は別紙-4、検査員は別紙-5-1～別紙-5-8とする。

※6 法令遵守等は減点点評価のみとし、評価は総括監督員が行う。

※7 評定点計は、検査員が記入する。評定点計は、小数点以下第2位の数値を四捨五入し、小数点以下第1位までの数値とする。

※8 評定点合計は、検査員が記入する。評定点合計は、小数点以下第1位の数値を四捨五入し、整数とする。

※9 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件（構造物の特性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等）に対して適切に対応したことを評価する項目である。

評価に際しては、担当監督員からの報告をうけて主任監督員が評価するものとする。

※10 創意工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があった場合に評価する項目である。

(参考様式－１)

工事成績評定に係る再説明請求書

年 月 日

(あて先) 住宅都市局長

受注者 (住所)
(氏名)

下記の工事における工事成績評定の説明に不服がありますので、再説明をお願いします。

記

1. 工 事 名
2. 工 事 場 所
3. 工事成績評定に係る説明を受けた日 年 月 日
4. 不 服 の 内 容

【土 木 工 事】

(第 1 号様式)

(起案担当課)

下記工事の評定の結果について、受注者に通知し、公表してよろしいか。

工 事 成 績 評 定 書

番 号

課公所名

工事件名	
工事場所	

住宅都市局

(第2号様式)

工 事 成 績 評 定 通 知 書

年 月 日

様

住宅都市局長

下記工事の工事成績評定について通知します。

記

1. 番 号
2. 工 事 名
3. 工 事 場 所
4. 工 期
5. 特 記 事 項
6. 項 目 別 評 定 点

評価項目	細 別	評定点／満点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	／ 3. 2点
	II. 配置技術者	／ 3. 8点
2. 施工状況	I. 施工管理	／ 11. 7点
	II. 工程管理	／ 9. 3点
	III. 安全対策	／ 10. 7点
	IV. 対外関係	／ 3. 4点
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	／ 13. 9点
	II. 品質	／ 15. 9点
	III. 出来ばえ	／ 8. 5点
4. 高度技術（加点のみ）	I. 高度技術力	／ 7. 8点
5. 創意工夫（加点のみ）	I. 創意工夫	／ 5. 4点
6. 社会性等（加点のみ）	I. 地域への貢献度	／ 6. 4点
7. 法令遵守（減点のみ）		
評定点合計		／ 100点

※通知を受けた日から14日以内に評定について説明を求めることができます。ただし、住宅都市局工事成績評定要領第8条に該当する場合は除きます

(第3号様式)

工事成績評定に係る再説明書

年 月 日

様

住宅都市局長

年 月 日付で貴社から再説明を求められました工事成績評定について、下記のとおり回答します。

記

1. 工 事 名
2. 工 事 場 所
3. 工 期
4. 回 答

工 事 成 績 採 点 表

番 号 _____ 課公所名 _____

工事名			
工事場所			
受注者		請負代金額	
工期		完了年月日	

考查項目		担当監督員		主任監督員		検査員(指定部分完了)				検査員(完了)	
項目	細別					1回目		2回目			
1.施工体制	I.施工体制一般										
	II.配置技術者										
2.施工状況	I.施工管理										
	II.工程管理										
	III.安全対策										
	IV.対外関係										
3.出来形 及び 出来ばえ	I.出来形										
	II.品質										
	III.出来ばえ										
4.高度技術	I.高度技術力										
5.創意工夫	I.創意工夫										
6.社会性等	I.地域への貢献等										
合計(1+2+3+4+5+6)		点		点		点		点		点	
評定点(65+合計)		①	点	②	点	③	点	④	点	④	点
7.評定点計		○指定部分完了検査があった場合 (①点×0.4+②点×0.2+③点×0.2+④×0.2)=____点 ※但し、③(指定部分完了)が2回以上の場合は平均値 ○指定部分完了検査が無かった場合 (①点×0.4+②点×0.2+④点×0.4)=____点									
8.法令遵守等(総括監督員採点)		点									
9.評定点合計		点 ○7.評定点計(点)+8.法令遵守等(点)=____点									

採点担当者名		所 見	
担当監督員			
主任監督員			
総括監督員			
検査員 (指定部分完了)			
検査員 (完了)			

細目別評定点採点表

番 号

項 目	細 別	①担当監督員	②主任監督員	総括監督員	③検査員 (指定部分完了)	④検査員 (完了)	細目別評定点	得点割合
1. 施工体制	I. 施工体制一般	()×0.4+2.6= 点					3.2点	
	II. 配置技術者	()×0.4+2.6= 点					3.8点	
2. 施工状況	I. 施工管理	()×0.4+2.6= 点			()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	11.7点	
	II. 工程管理	()×0.4+2.6= 点	()×0.2+4.3= 点				9.3点	
	III. 安全対策	()×0.4+2.6= 点	()×0.2+4.3= 点				10.7点	
	IV. 対外関係	()×0.4+2.6= 点					3.4点	
3. 出来形及び 出来ばえ	I. 出来形	()×0.4+2.6= 点			()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	13.9点	
	II. 品質	()×0.4+2.6= 点			()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	15.9点	
	III. 出来ばえ				()×0.4+6.5= 点	()×0.4+6.5= 点	8.5点	
4. 高度技術	I. 高度技術力	()×0.4+2.6= 点					7.8点	
5. 創意工夫	I. 創意工夫	()×0.4+2.6= 点					5.4点	
6. 社会性等	I. 地域への貢献等		()×0.2+4.4= 点				6.4点	
7. 法令遵守等				()×1.0= 点				
評定点計							100点	

※ 部分完了検査があった場合 (①+②+③×0.5+④×0.5) = 細目別評定点 (部分完了が2回以上の場合は③を平均する)

部分完了検査がなかった場合 (①+②+④) = 細目別評定点

※得点割合は、細目評定点の合計に対する得点の割合を百分率で示す。

工事成績採点の考査項目別チェック表（１）

番 号

■担当監督員

評定点

点

1. 施工体制	I 施工体制一般 (評定)	評 定 (評価値)		b	c	d	e	
			80%以上	60%以上80%未満	60%未満			
	対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8					ア	
	該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%				☐	
II 配置技術者 (現場代理人等) (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e		
		90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満			
	対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13					ア	
	該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%				☐	
2. 施工状況	I 施工管理 (評定)	評 定 (評価値)		b	c	d	e	
			80%以上	60%以上80%未満	60%未満	1項目 2項目以上		
	対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17					アイウエ	
	該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%				☐ ☐ ☐ ☐	
	II 工程管理 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
	対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10					ア	
	該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%				☐ ☐	
	III 安全対策 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
	対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15					ア	
	該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%				☐ ☐	
	IV 対外関係 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
	対象項目	1 2 3 4 5 6 7					アイ	
	該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%				☐ ☐ ☐	
3. 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形 (評定) 工事	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
	対象項目	1 2 3 4 5 6 7					ア	
	該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%				☐ ☐	
	II 品質(建築編) (評定) 工事	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
	対象項目	1 2 3 4 5 6 7					ア	
	該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%				☐ ☐	
	II 品質(土木編) (評定) 工事	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
対象項目		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 ア					イ	
該当項目		☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	%				☐ ☐	
4. 高度技術	【高度技術の詳細評価】 評点： 点 (+13点～0点)	I						
		II						
		III						
		IV						
		V						
		VI						
		VII						
5. 創意工夫	【創意工夫の詳細評価】 評点： 点 (+7点～0点)	I						
		II						
		III						
		IV						
		V						
		VI						

・対象項目の番号は対象とした項目のみ表示。

・該当項目の■は評価した項目を示す。

・対象項目が2以下又は該当項目で「ア・イ・ウ・エ」を選択した場合、パーセント表示は0%と表示されます。
(「II 品質(土木編)」欄で該当項目の割合が60%未満で「ア」を選択した場合は除く。)

工事成績採点の審査項目別チェック表（2）

番 号

■主任監督員

評定点 点

2. 施工状況	II 工程管理 (評定)	評 定	a	b	c	d	e	
			優れている	良好	他の事項に該当しない	やや不備	不備	
	III 安全管理 (評定)	項 目	1 2 3 4 5					
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐					
6. 社会性等	I 地域への貢献等 (評定)	評 定	a	b	c	d	e	
			優れている	良好	他の事項に該当しない	やや不備	不備	
	II 品質(建築編) (評定)	項 目	1 2 3 4 5 6					
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐					
6. 社会性等	I 地域への貢献等 (評定)	評 定	a	b	c			
			優れている	良好	他の事項に該当しない			
	II 品質(土木編) (評定)	項 目	1 2 3 4 5 6					
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐					

・ 該当項目の■は評価した項目を示す。

■総括監督員

評定点 点

8. 法令遵守等	☐ 項目該当なし	措置内容	適応事例番号
	☐ 該当あり (— 点)	1 2 3 4 5 6 7 8	
		☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐	
適応事例18 その他理由 内容記入欄			

・ 該当項目の■は評価した項目を示す。

■検査員（完了）

評定点 点

2. 施工状況	I 施工管理 (評定)	評 定	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	1項目	2項目
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17			ア	イ	
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ %			☐ ☐		
3. 出来形及び出来ばえ	I 出来形 (評定)	評 定	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7			ア	イ	
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ %			☐	☐	
	II 品質(建築編) (評定)	評 定	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8			ア	イ	
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ %			☐	☐	
	II 品質(土木編) (評定)	評 定	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 ア			イ	ウ	
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ %			☐	☐	
III 出来ばえ (評定)	評 定	a	b	c	d			
		90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満			
	項 目	1 2 3 4 5 6 7						
	該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐						

・ 対象項目の番号は対象とした項目のみ表示。

・ 該当項目の■は評価した項目を示す。

・ 対象項目が2以下又は該当項目で「ア・イ・ウ」を選択した場合、パーセント表示は0%と表示されます。
 （「II 品質（土木編）」欄で該当項目の割合が60%未満で「ア」を選択した場合は除く。）

工事成績採点の審査項目別チェック表（３）

番 号

■検査員（指定部分完了１回目）

評定点 点

2. 施工状況	I 施工管理 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満 1項目	2項目	
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	アイ				
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ %	☐ ☐				
3. 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7	ア	イ			
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ %	☐	☐			
	II 品質(建築編) (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8	ア	イ			
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ %	☐	☐			
	II 品質(土木編) (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 ア	イ	ウ			
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ %	☐	☐			
		17 18 19 20 21						
		☐ ☐ ☐ ☐ ☐						
		III 出来ばえ (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e
				90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
対象項目	1 2 3 4 5 6 7							
該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐							

■検査員（指定部分完了２回目）

評定点 点

2. 施工状況	I 施工管理 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満 1項目	2項目	
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13	アイ				
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ %	☐ ☐				
3. 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形 (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7	ア	イ			
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ %	☐	☐			
	II 品質(建築編) (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8	ア	イ			
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ %	☐	☐			
	II 品質(土木編) (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e	
			90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満		
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 ア	イ	ウ			
		該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ %	☐	☐			
		17 18 19 20 21						
		☐ ☐ ☐ ☐ ☐						
		III 出来ばえ (評定)	評 定 (評価値)	a	b	c	d	e
				90%以上	80%以上90%未満	60%以上80%未満	60%未満	
対象項目	1 2 3 4 5 6 7							
該当項目	☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐ ☐							

- ・対象項目の番号は対象とした項目のみ表示。
- ・該当項目の■は評価した項目を示す。
- ・対象項目が２以下又は該当項目で「ア・イ・ウ」を選択した場合、パーセント表示は0%と表示されます。
（「II 品質（土木編）」欄で該当項目の割合が60%未満で「ア」を選択した場合は除く。）

工事成績採点基準（土木工事）

		課公所名																													
工 事 名								工事場所								請負代金額 (最終)								工事番号							
受 注 者						現場代理人						主任、監理技術者						工 期		年 月 日～ 年 月 日				完了年月日		年 月 日					
考 査 項 目		担当監督員						主任監督員						総括監督員						検 査 員（指定部分完了）						検 査 員（完了）					
		氏名						氏名						氏名						氏名						氏名					
項 目	細 別	a	b	c	d	e	評価	a	b	c	d	e	評価	a	b	c	d	e	評価	a	b	c	d	e	評価	a	b	c	d	e	評価
1. 施工体制	I. 施工体制一般		+1.5	0	-5	-10																									
	II. 配置技術者	+3	+1.5	0	-5	-10																									
2. 施工状況	I. 施工管理		+1.5	0	-5	-10														+5	+2.5	0	-7.5	-15		+5	+2.5	0	-7.5	-15	
	II. 工程管理	+1	+0.5	0	-5	-10		+10	+5	0	-7.5	-15																			
	III. 安全対策	+2	+1	0	-5	-10		+15	+7.5	0	-7.5	-15																			
	IV. 対外関係	+2	+1	0	-2.5	-5																									
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+2	+1	0	-2.5	-5														+10	+5	0	-10	-20		+10	+5	0	-10	-20	
	II. 品質	+2	+1	0	-2.5	-5														+15	+7.5	0	-13	-25		+15	+7.5	0	-13	-25	
	III. 出来ばえ																			+5	+2.5	0	-5			+5	+2.5	0	-5		
4. 高度技術	I. 高度技術力 ※2		+ (13)	0																											
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※2		+ (7)	0																											
6. 社会性等	I. 地域への貢献等※3							+10	+5	0																					
合計 (1+2+3+4+5+6)		点						点												点						点					
評定点 (65 + 合計)※1		① 点						② 点												③ 点						④ 点					
7. 評定点計 ※7		○指定部分完了検査があった場合： (① 点×0.4+② 点×0.2+③ 点×0.2+④ 点×0.2) = 点																													
		※但し、③ (指定部分完了) が2回以上の場合は平均値																													
		○指定部分完了検査がなかった場合： (① 点×0.4+② 点×0.2+④ ×0.4) = 点																													
8. 法 令 遵 守 等 ※6		－ 点						法令遵守等の該当事由																							
9. 評 定 点 合 計 ※8		点 ○7. 評定点計 (点) + 8. 法令遵守等 (点) = 点																													
所 見 ※4		(担当監督員)						(主任監督員)						(総括監督員)						(検査員)						(検査員)					

※1 1、2、3の評定（加減点計）+ 4、5、6の評定（加点点計）+ 65＝ 評定点

※2 高度技術及び創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、加点点評価のみとする。

※3 社会性等の評価では地域への貢献等の観点から、加点点評価のみとする。

※4 所見は必ず記載するものとする。

※5 各考查項目ごとの採点は、工事成績採点の考查項目の考查項目別運用表（土木工事編）によるものとし、検査員の評価に先立ち、担当監督員、主任監督員、総括監督員が記入する。なお、評定者それぞれの考查項目は次によるものとする。
ア、担当監督員は別紙-2-1～別紙-2-31、別紙-6、主任監督員は別紙-3、総括監督員は別紙-4、検査員は別紙-5-1～別紙-5-36、別紙-6とする。

※6 法令遵守等は減点点評価のみとし、評価は総括監督員が行う。

※7 評定点計は、検査員が記入する。評定点計は、小数点以下第2位の数値を四捨五入し、小数点以下第1位までの数値とする。

※8 評定点合計は、検査員が記入する。評定点合計は、小数点以下第1位の数値を四捨五入し、整数とする。

(参考様式－１)

工事成績評定に係る再説明請求書

年 月 日

(あて先) 住宅都市局長

受注者 (住所)
(氏名)

下記の工事における工事成績評定の説明に不服がありますので、再説明をお願いします。

記

1. 工 事 名
2. 工 事 場 所
3. 工事成績評定に係る説明を受けた日 年 月 日
4. 不 服 の 内 容